

NIKKO AIR
LIVE STYLE Type-180

LIVEスタイルタイプ-180

No.A22926

取扱説明書 IM-KAI 1



送信機使用電池
アルカリ単3
X4本(別売)
アルカリ電池以外は
使用しないでください。

対象年齢
10才以上

品番: A22926 品名: ライブスタイル タイプ-180

※充電時間は条件により、多少異なりますのでご了承ください。

※パッケージや説明書のイラストと実際の商品が異なる場合があります。予めご了承ください。

※単3型アルカリ電池4本は別にお買い求めください。アルカリ電池以外は使用しないで下さい。

室内専用

4CH
(5 Function)

2.4GHz帯周波数使用

6軸ジャイロセンサー搭載

モード2
採用



注意 安全に楽しく遊んでいただく為に、下記の注意事項を必ずお読みください。
誤った取り扱いをすれば、思わぬ事故やケガの恐れがあります。

■基本注意事項

- 対象年齢未満のお子様には、操作させないでください。思わぬ事故の危険があります。
- 近くに人や動物がいない事を確認してから使用してください。また、投げたりしないでください。思わぬ事故の危険があります。
- 可動部分は大変危険です。失明などの危険がありますのでローターなどの回転部分に顔を近づけないでください。また、指や髪の毛、衣服などを挟まれないように十分注意してください。故障の原因になりますので、それ以外のものも入れないで下さい。
- デザイン・機能上、尖っている部分があります。失明などの危険がありますので、目などを突いたりしないよう十分注意して下さい。
- 本製品は精密電子回路や多数のパーツを使用しています。障害物や天井などに衝突、または落下すると破損する恐れがあります。また、本商品を無理に曲げたり、投げたり、振り回すなど乱暴に扱わないでください。
- 小さな部品があります。誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。誤飲した場合、窒息などの危険があります。
- 破損、変形した場合は使用しないでください。
- 送信機は高温、多湿を避け乾電池を取り外してから保管してください。
- 分解や改造はしないでください。
- 水や火の中には入れないでください。ストーブやガスコンロなど熱源には近づけないでください。
- 直射日光に直接あたる場所で保管しないでください。破損や変形の恐れがあります。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

■飛行する時の注意事項

- 同時に10台の飛行が可能です。必ず取扱説明書をよく読み、十分理解した上で使用してください。
- 室内でお楽しみ頂けるラジオコントロールマルチコプターです。使用される際には、広く安全な場所を選んでください。
- 高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。
- 気温が45度以下10度以下の場合のご使用はやめましょう。極度の暑さ寒さでの飛行は性能への影響と機体へのダメージに繋がります。
- ローターが破損した場合は、予備のローターに取り換えてください。接着剤やテープでの補修は出来ませんので、破損したローターは処分してください。
- 本製品にはカメラが搭載されています。撮影や録画した映像の対象によってはプライバシーの侵害となる恐れがあります。飛行前に周囲をよく確認し、節度をもってプライバシーの確保にご配慮ください。
- 室内専用の製品です。必ず無風状態でご使用ください。また、室内であってもエアコンなどの空調でコントロールできない場合がありますのでご注意ください。

- 電池を誤使用すると、発熱・破損・液漏れなどの危険があります。下記に注意してください。
- 乾電池はアルカリ電池を使用してください。充電式電池は絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、色々な種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 電池の+・- (プラス・マイナス) を正しくセットしてください。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、ハンダ付け、水や火の中に入れてたりしないでください。
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時はすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いた時は水で洗ってください。
- この製品はお手持ちのスマートフォンを送信機のスマートフォンホルダーに取り付けて操作する事が可能ですが、その際はホルダー各部に異常がないか、しっかりと固定、装着されているかよく確認してください。本製品の使用によって生じる、いかなる損失、損害に関して弊社は一切責任を負いません。

この取り扱い説明書は、なくさないよう大切に保管してください。

ご準備ください

ご使用になる前に、送信機に使用する単3型アルカリ電池4本と、充電用に使う、USB A/Cアダプターをご用意ください。
※USB A/Cアダプターをお持ちでない場合は、市販のものをお買い求めください。

[充電用]

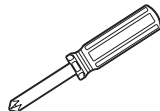


USB A/Cアダプター

[送信機用]



単3型アルカリ電池4本

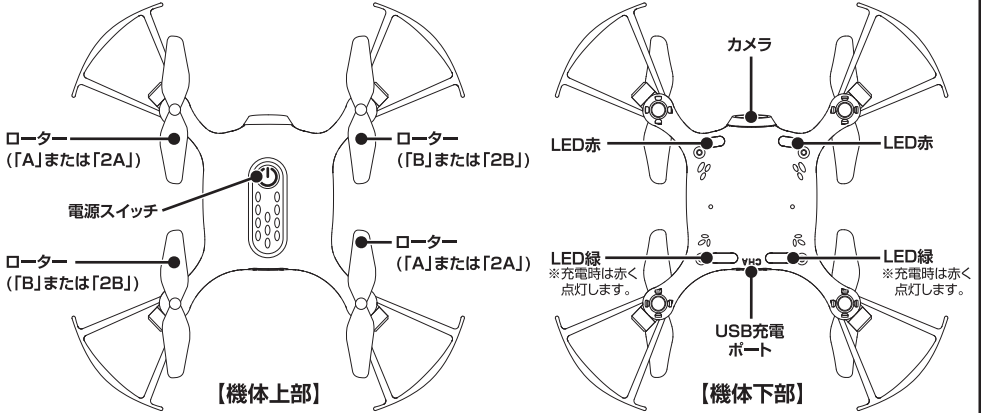


プラスドライバー

セット内容 & 各部の名称

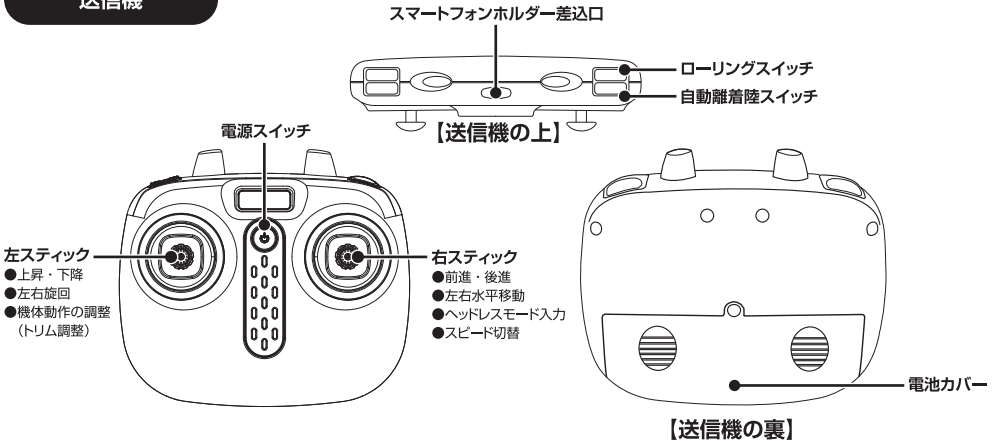
※イラストと実際の商品は異なる場合があります

機体



<p>タイプ「A」または「2A」 タイプ「B」または「2B」</p> <p>ローターを上図の図に見た時、左側の羽が手前に下がっているものがタイプ「A」または「2A」、右の羽が手前に下がっているものがタイプ「B」または「2B」になります。</p>	<p>※ローターは、羽の傾きが違う二つのタイプがあります。ローターを交換する際は、必ずタイプを確認してから交換してください。同じタイプのローターが対角線上になるように注意して取り付けてください。取り付け方法を誤ると、機体は上昇しません。</p>
---	--

送信機



スペアパーツ / 取扱説明書

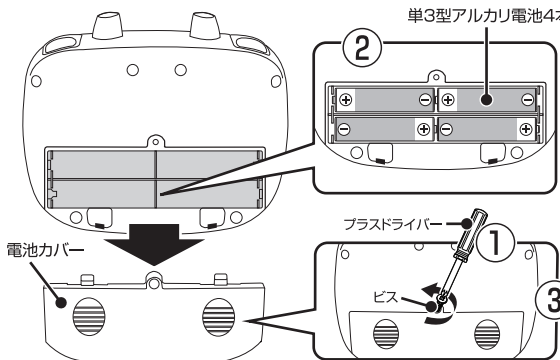


電池の入れ方

送信機に充電式電池は絶対に使用しないでください。
新しい電池や古い電池、違う種類の電池を混ぜて使用しないでください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

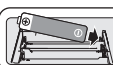
単3型アルカリ電池4本



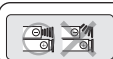
- ①送信機の電池カバーにあるビスをプラスドライバーで外し、電池カバーを取り外します。
- ②単3型アルカリ電池4本を+・-(プラス・マイナス)を間違えないようにセットします。
- ③電池カバーを送信機本体に戻し、ビスで固定してください。

※送信機電池のパワーが少なくなり電池の交換時期になると、準備操作後でも電源ランプが点滅し始めます。準備操作後に電源ランプが点滅し始めましたら、新しい電池と交換してください。

※電池の向きに注意してください。
※単3型アルカリ電池は別途お買い求めください。



⚠注意：電池を+・-(プラス・マイナス)の向きを確かめて正しくセットしてください。

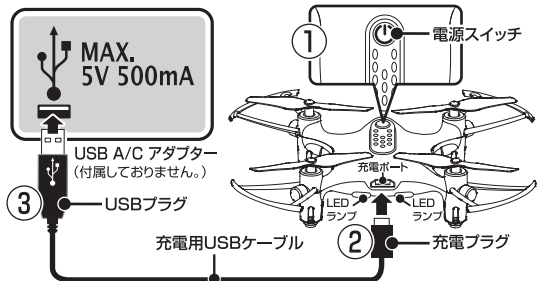


⚠注意：接点のバネが変形して接触しない場合がございますので再度お確かめください。

充電の方法

充電は、小さいお子様の手の届かない所で行ってください。
また、火の近くや、高温、多湿の場所を避けて行ってください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります



- ①機体の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。
- ②充電用USBケーブルの充電プラグを機体後部の充電ポートに差し込みます。
- ③充電用USBケーブルのUSBプラグをUSB A/C アダプターに差し込みます。
- ④機体後部のLEDランプが赤く点灯し、充電が開始されます。
※使用後、再充電する際は必ず30分以上時間をおいてください。使用後すぐは機体内部の充電電池が熱を持っているので、十分に充電が出来なかったり、充電ランプが点灯したままで消灯しなかったり、充電電池の劣化を早めたりしますので、ご注意ください。
- ⑤充電が完了すると機体のLEDランプが消灯します。
- ⑥充電が完了しましたら、充電用USBケーブルを取り外してください。

充電は約50分で完了し、連続飛行で約5分間飛行することができます。

※機体バッテリーの残量が少なくなると、機体のLEDランプが点滅して機体バッテリーの残量があとわずかである事を通知します。
※充電時間や飛行時間はバッテリーの残量で異なる事があります。
※遊んだ後再度充電する場合は、バッテリーを冷ますために約30分経ってから充電してください。

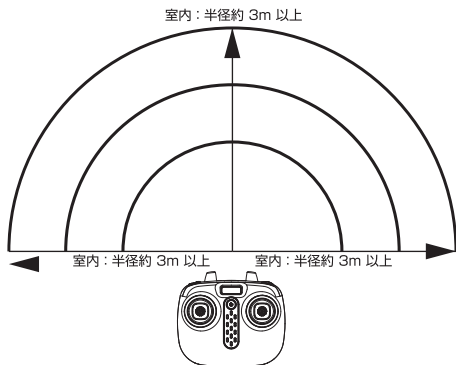
飛ばす前の確認

飛行させる前に、必ず確認してください。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

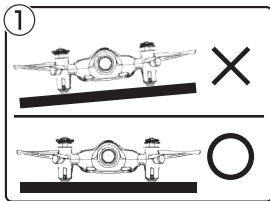
飛行させる環境

- 操縦者から半径約3m以上の、周りに障害物の無い空間が必要です。
- エアコンや、外からの風の無い場所を選んでください。
- 動きが俊敏なので、周りの環境に注意しましょう。
- 初心者の方は出来るだけ広い場所を確保してください。
- 本製品にはカメラが搭載されています。撮影や録画した映像の対象によってはプライバシーの侵害となる恐れがあります。飛行前に周囲をよく確認し、節度を持ってプライバシーの確保にご配慮ください。



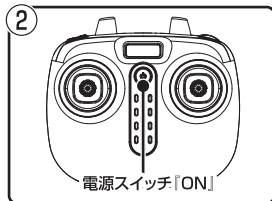
飛ばす前の準備操作

電源を入れたときに必ず必要な操作です。
安全にフライトさせるためにも必ず順序通りに操作をしてください。 ※イラストと実際の商品は異なる場合があります

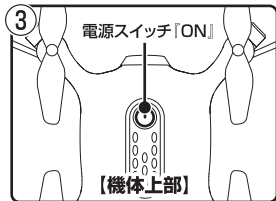


①機体の後方を自分に向けて平らな場所に置きます。

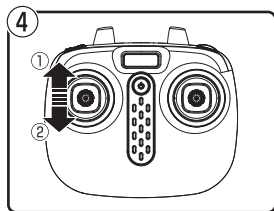
※平らな所に置かないと離陸時に安定しません。



②送信機の電源スイッチを「ON」にします。

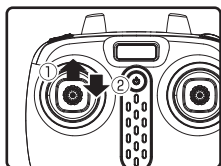


③機体の電源スイッチを押して「ON」にします。機体後部の緑LEDが点滅します。



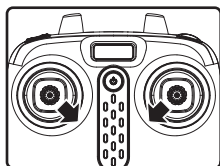
④送信機の左スティックを最上部まで倒してから、次に最下部まで倒します。機体後部の緑LEDが点滅から点灯に変われば、機体と送信機のペアリングが完了です。これで飛行準備が完了します。

機体の起動方法



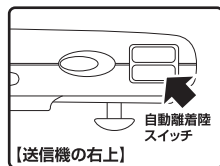
方法1

送信機の左スティックを一度最上部まで倒した後、中央に戻すと、機体のローターがゆっくり回転し始めます。



方法2

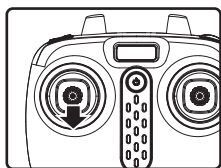
左右両方のスティックを図の様に、それぞれ内側下45度の角度に1秒間ほど倒すと、機体のローターがゆっくりと回転し始めます。



方法3

「自動離陸スイッチ」を押すと、機体は自動的に上昇します。

機体の停止方法



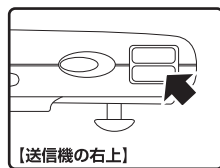
方法1

送信機の左スティックを最下部まで倒し、その位置で2、3秒固定すると、ローターの回転が止まります。



方法2

左右両方のスティックを図の様に、それぞれ内側下45度の角度に1秒間ほど倒すと、機体のローターの回転が止まります。



方法3

「自動離陸スイッチ」を押すと、機体は自動的に着陸します。

※送信機の電源ランプが点灯に変わらない場合は、上記準備操作の手順をやり直してください。

※安全のため、ローターに無理な力が数秒加えると、ローターがロックされるようになっています。ロックを解除するには上記の準備操作をやり直してください。

この商品は2.4GHzの周波数を使用しています。10台まで同時飛行が可能です。

●上記の準備操作をすることにより、使用可能な周波数を自動的に認識します。

●複数台同時に飛行させるときは、1台ずつ順番に準備操作を行ってください。複数台同時に準備操作を行うと、正しく認識しない場合があります。

●1台の送信機で複数機を操作することはできません。

操作方法 1

高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。

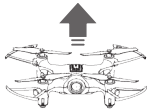
また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

上昇・下降

●上昇

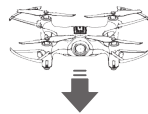
左スティックを上方向に倒すと、ローターの回転スピードが上がります、機体は上昇します。



●下降

左スティックを下方向に倒すと、ローターの回転スピードが落ちて、機体は下降します。

※墜落時、衝突時には必ず左スティックをすぐに下に倒すか、P4「機体の停止方法」の「●緊急停止にはコレ!」の操作を行って下さい。



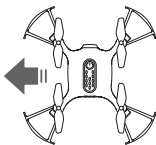
1ch

左右水平移動

●左水平移動

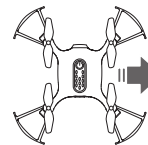
右スティックを左方向に倒すと、機体は左に水平移動します。

※動きが俊敏なので、スロットル操作の調整に注意してください。



●右水平移動

右スティックを右方向に倒すと、機体は右に水平移動します。

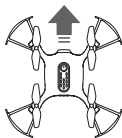


2ch

前進・後進

●前進

右スティックを上方向に倒すと、機体が前進します。



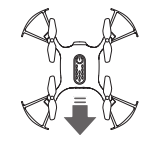
スマートフォンを前側に掲げる



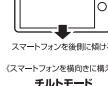
●後進

右スティックを下方向に倒すと、機体が後進します。

※動きが俊敏なので、スロットル操作の調整に注意してください。



スマートフォンを後側に掲げる

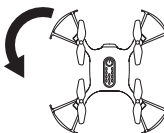
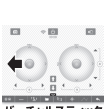


3ch

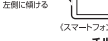
右旋回・左旋回

●左旋回

左スティックを左に倒すと、機体は左方向に旋回します。

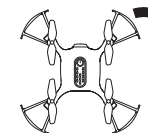
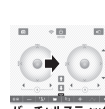


スマートフォンを左側に掲げる

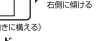


●右旋回

左スティックを右に倒すと、機体は右方向に旋回します。



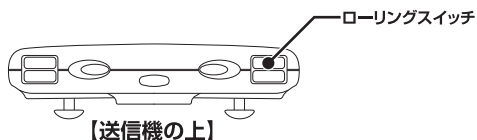
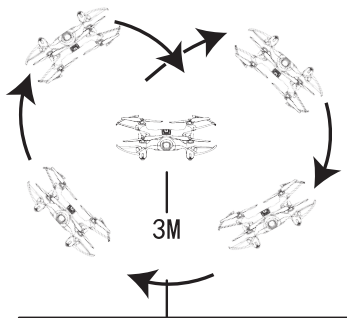
スマートフォンを右側に掲げる



4ch

フリップ

+1



右スティックを前後左右へ操作しながら『ローリングスイッチ』を押す事で、右スティックを倒した方向に向かって360度回転します。

※この動作は3メートル以上上昇させてから行ってください。

操作方法 2

高速で回転しているローターは大変危険です。絶対に触れないでください。
また、目などを近づけないでください。失明などの危険があります。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

ヘッドレスモード

●前進方向の確定

機体がどちらを向いていても、飛行前に設定した前後方向を基準に移動操作が出来る直観的なモードです。機体が離れて向きが解らなくなった時の移動や、機体を戻すのに便利な機能です。次の手順を踏むことで、ペアリングと同時にヘッドレスモードが起動します。



●ヘッドレスモード

既にペアリングが済んでいる場合、右スティックを2秒間「長押し」すると、送信機から「ピー音」が「ピー・ピー・ピー」と鳴り、ヘッドレスモードが起動します。

ヘッドレスモードを解除する場合同じく右スティックを2秒間「長押し」すると、送信機から長い「ピー音」が鳴り、ヘッドレスモードが解除されます。

※通常、ペアリング後は2ページの説明にある様に前方がLED赤、後方はLED緑ですが、ヘッドレスモードが起動すると、LED赤が4秒に一度の点滅に変わります。



●前進方向の調整

ヘッドレスモードで飛行中、壁や物などに衝突したりして、設定された方向にずれが発生した場合、左右両方のスティックを図の様に、それぞれ左下斜め45度下に同時に倒してください。機体後方の赤いLEDが3秒間ほどゆっくり点滅後、点灯に変わると調整が完了です。

※安全のため、ローターに無理な力が数秒加えると、ローターがロックされるようになっています。

ローターのロックを解除するには、準備操作をやり直してください。(P4「飛ばす前の準備操作」を参照)

※機体のバッテリーが少なくなると、360度回転操作ができなくなります。破損による故障や、製品不良ではありません。

機体スピードの切り替え

機体は2段階のスピードに切り替えることができます。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります



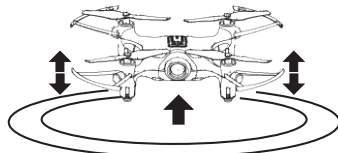
スピードは送信機の「スピード切替スイッチ」で2段階の切替が可能です。

送信機を「ON」にした時の初期状態は、ロースピードになります。右スティックを押すと「ピー音」が二度鳴り、ハイスピードに切り替わります。もう一度右スティックを押すと、「ピー音」が一度だけ鳴り、ロースピードに戻ります。この繰り返しになります。

オートホバーリング

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

左スティックを使って機体を上昇・下降後、左スティックから手を離すと、手を離れた高度を維持したままホバーリングします。



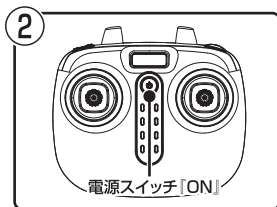
リセット機能(水平補正)

衝撃を与えた後など、ホバーリング時に機体がブレるような場合はリセット機能(水平補正)の操作を行ってください。

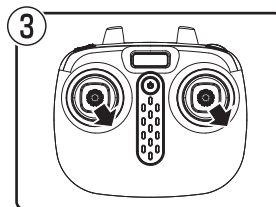
※イラストと実際の商品は異なる場合があります



①機体の電源スイッチを「ON」にして、平らな場所に置きます。



②送信機の電源スイッチを「ON」にします。



③ペアリング後、左右の両方のスティックをそれぞれ右下45度の角度に2~3秒ほど倒します。機体のLEDが早い点滅から通常に戻ると、水平補正の完了です。

トリム調整

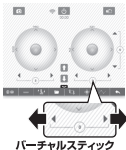
正しく安定した飛行をさせるために必要な調整です。

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

操作方法の上昇操作でゆっくりと機体を約1m上昇させてホバリング状態にしてください。

操作をしていないにもかかわらず、前後左右に移動してしまう場合の調整です。機体が操縦者に対して後を向くようにして、トリム調整します。

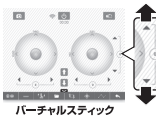
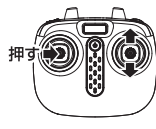
右または左移動してしまう場合



機体が左右方向に移動するときは、左右水平移動トリムで調整します。

- 右に移動する場合：
左スティックを押し込んだ状態で、右スティックを少しずつ左に倒してください。
- 左に移動する場合：
左スティックを押し込んだ状態で、右スティックを少しずつ右に倒してください。

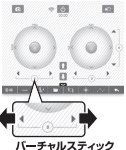
前または後に移動してしまう場合



機体が前後方向に移動するときは、前進・後進トリムで調整します。

- 前に移動する場合：
左スティックを押し込んだ状態で、右スティックを少しずつ後に倒してください。
- 後に移動する場合：
左スティックを押し込んだ状態で、右スティックを少しずつ前に倒してください。

右または左に回転してしまう場合



機体が左右方向に回転するときは、左右水平移動トリムで調整します。

- 右に回転する場合：
左スティックを押しながら、同時にその左スティックを少しずつ左に倒してください。
- 左に回転する場合：
左スティックを押しながら、同時にその左スティックを少しずつ右に倒してください。

以上の調整を行い、操縦方法をよく理解して様々な飛行を練習してください。機体が地上に近づくときと、機体自身のローターによる旋風の影響で飛行が不安定になることがあります。これを「対地効果」と言い、機体が軽いほどこの対地効果は大きくなります。地上から離れるほど操縦しやすくなります。動きが機敏なので、広いスペースを確保しましょう。

機体をスマートフォンと接続する

※イラストと実際の商品は異なる場合があります

専用のアプリをダウンロードする

スマートフォンで以下のQRコードをスキャンして専用のアプリをインストールする。



Android
Ver.4.2以降推奨

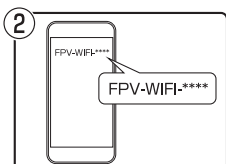


iPhone・iPad
iOS Ver.8.0以降推奨

機体をスマートフォンと接続する



- ①機体の電源スイッチを「ON」にすると、機体前部のLEDが20秒間ゆっくりと点滅し、スマートフォンと接続可能な状態になります。



- ②スマートフォンの設定画面から、Wi-Fiを選択、そのリスト上から「FPV-WIFI-****」を選んでください



- ③接続を確認したら、上記でダウンロードしたアプリを開いてください。



- ④スタートをタップすると、メイン画面に入ります。



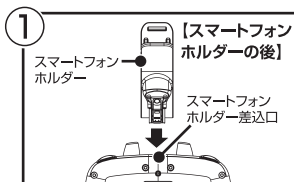
リアルタイム画面になります。



アプリコントロール画面になります。

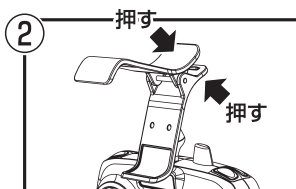
- ⑤アプリを開くと、同時に機体後方の緑LEDの点滅が点灯に変わり、ペアリングが完了します。このアプリでは「リアルタイム」と「アプリコントロール」の遊び方を選択する事ができます。また、「チルト操作モード」ではスマートフォンの傾きで前後左右を操作する直観的なフライト操作も可能です。（※操作方法はP5を参照）
「リアルタイム」画面は、機体のカメラから送信されるリアルタイム映像をスマートフォンで見ながら付属の送信機を使って機体をコントロールする事ができます。
※但し、付属の送信機から動画および静止画の撮影を操作する事はできません。
「アプリコントロール」画面では、機体のカメラから送信されるリアルタイム映像をスマートフォンで見ながら、スマートフォンの画面に表示されるバーチャルスティックコントローラーを使って、付属の送信機なしでコントロールする事や動画、静止画を撮影する事ができます。

リアルタイムモードで遊ぶ前の準備 スマートフォンホルダー送信機に取付け/取外し方法

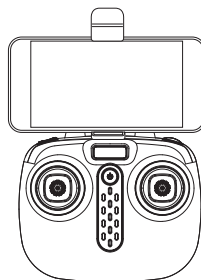


①スマートフォンホルダーを送信機の上のスマートフォンホルダー差込口に差し込みます。

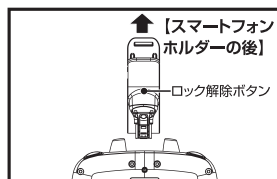
※スマートフォンホルダー裏側にあるロックが掛かるように取り付けてください。ロックが外れたままスマートフォンを取り付けると重さで外れてしまいます。



②スマートフォンホルダーを上のように開けて、スマートフォンを上右の図のようにはさんでください。

**注意!**

送信機のスマートフォンホルダーを使用する際は、スマートフォンを取り付けた後、ホルダー各部に異常がないか、しっかりと固定、装着がされているか確認を行ってからフライトをお楽しみください。本製品の使用によって生じる、いかなる損失、損害に関して弊社は一切責任を負いません。



●スマートフォンホルダーを送信機から取外します。

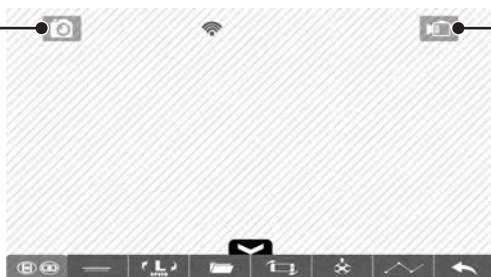
スマートフォンホルダー裏側にあるロック解除ボタンを押すと、「クリック音」があります。スマートフォンホルダーを取り出します。

『リアルタイムモード』への接続順序

- ①まず本書P4『飛ばす前の準備操作』の1~4を行って付属の送信機と機体のペアリングを完了してください。
- ②次に本書P7『機体をスマートフォンと接続する』の②でスマートフォンの接続設定画面からWi-Fi(FPV-WiFi-****)を選択して接続してください。

リアルタイムモードの画面各部の名称

静止画を撮影する
※タップすると静止画が撮影できます。



動画を撮影する
※タップで録画開始、もう一度タップすると録画が終了し、アプリ内に保存されます。

リアルタイムモードで静止画と動画を撮影する際の注意点

リアルタイムモードでは、機体のコントロールは付属の送信機で行いますが、付属の送信機からは静止画と動画を撮影することが出来ません。したがって、飛行中に静止画や動画を撮影する場合は「アプリコントロール」画面のバーチャルスティックコントローラーで操縦しながら撮影を行ってください。(※P9「アプリコントロールモード」参照)

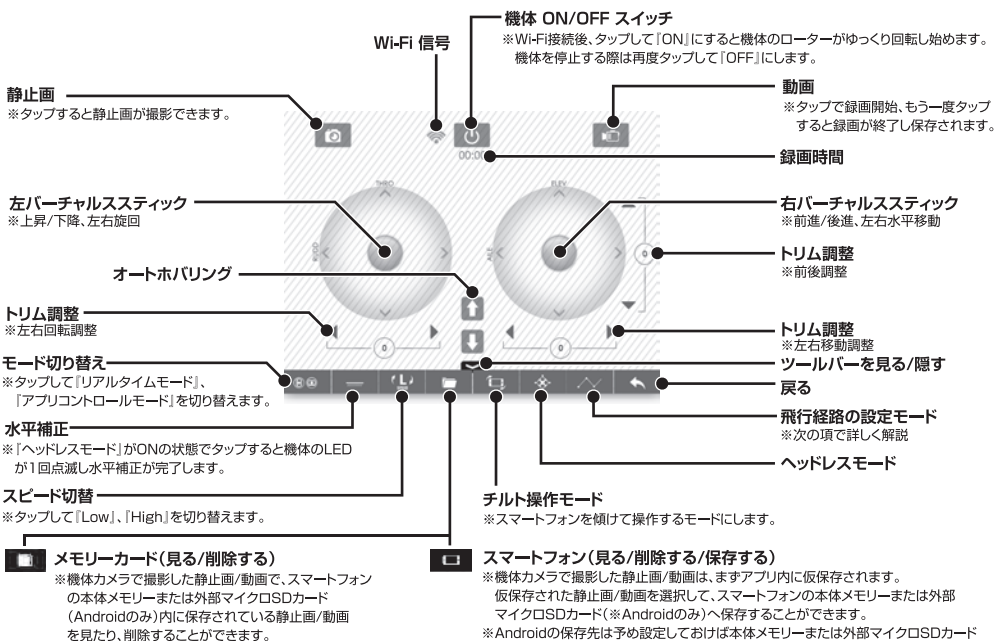
※飛行中、スマートフォン画面の上部左右にある『静止画を撮影する』、『動画を撮影する』アイコンをタップすれば静止画および動画の撮影はできますが、その際、付属の送信機の左右スティックどちらか一方の手を離さないとアイコンをタップできない為、機体のコントロールが不安定になり危険ですので絶対にお止めください。

アプリコントロールモード

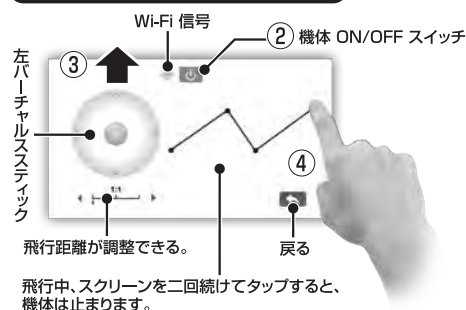
※イラストと実際の商品は異なる場合があります


アプリコントローラの画面各部の名称

※スマートフォンをご利用の際は、送信機の電源スイッチを『OFF』にしてください。



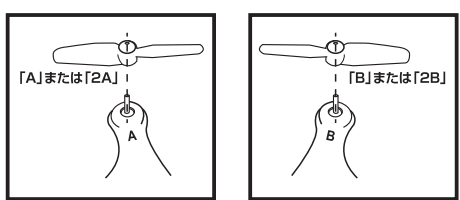
飛行経路の設定と画面各部の名称



- ① アプリコントローラ画面で、飛行経路の設定モードをタップする。
※画面下、右下から2番目のアイコン  をタップすると、飛行経路の設定画面に移動します。
- ② 飛行経路の設定画面で、ON/OFF スイッチを押してください。
- ③ 左スティックを上方に倒し、機体をホバリング状態に維持してください。
- ④ 画面右側に指で経路を書くと、機体が指定した飛行経路に従って飛行します。
※飛行を中止したくなった場合は、アプリ画面上の『機体のON/OFF スイッチ』を押してください。

ローターの交換方法

※イラストと実際の商品は異なる場合があります



- ① 機体の電源を『OFF』してください。
 - ② ローターを上方に引き抜きます。
 - ③ 交換するローターを軸に差し込みます。
※ローターの取り扱いには充分ご注意ください。
- 注意：**
ローターには「A」（または「2A」）と「B」（または「2B」）の2種類があります。Aタイプ、Bタイプ、それぞれのローターの取り付け位置を間違えないように注意してください。

I トラブルシューティング & 解決方法

問題点	原因・状況	チェックポイント
●送信機の電源ランプが点灯しない	送信機の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	送信機の電源スイッチを「ON」にしてください。
●準備操作操作後も送信機の電源ランプが点滅する	送信機に電池がきちんと装着されていますか？	送信機に電池をセットしてください。 (P3「電池の入れ方」をご参照ください。) それでも改善できない場合は、新しい電池に交換してください。
●パワー切れ	送信機電池のパワーが少なくなっていますか？	送信機電池のパワーが少なくなると、準備操作後でも電源ランプが点滅するようになり、電池交換時期をお知らせします。電池の交換時期になりましたら、新しい電池と交換してください。
●機体が動かない ●機体が縦横回転しない	機体の電源スイッチが「OFF」になっていませんか？	機体電源スイッチを「ON」にしてください。
	複数台で同時に準備操作を行っていますか？	1台ずつ順番に準備操作を行ってください。
	機体のコントロールがうまくできない。機体と送信機の認識がされない。	●エアコンなど、風がある場所では操作ができなくなります。場所を変えて遊んでください。 ●準備操作を行っても機体のLEDランプが遅い点滅に変わらないときは、機体と送信機の認識がされていない可能性があります。準備操作をやり直してください。 ●上手く飛ばすためには練習が必要です。
	機体用バッテリーのパワーが足りない。	機体用バッテリーのパワーが少なくなると、縦横回転操作ができなくなります。機体用バッテリーを充電してください。 (P3「充電の方法」をご参照ください。)
●機体が上昇しない ●機体が安定しない	ローターの回転が遅すぎる	送信機の左スティックを少しずつ上方向に押し上げてください。
	ローターがモーターシャフトにしっかりと差し込まれていますか？	ローターをモーターシャフトへしっかりと押し込んでください。
	機体用バッテリーの充電が十分にされていますか？	機体用バッテリーの充電をしてください。 (P3「充電の方法」をご参照ください。)
	二種類のローターが正しい位置に取り付けられていますか？	この説明書2ページ目、「機体」※印の説明文をご参照の上、二種類のローターを正しく取り付けてください。
	ホバーリング時に機体がブレて安定しない。	リセット機能(水平補正)の操作を行ってください。 (P6「リセット機能(水平補正)」をご参照ください。)
●機体の着陸が早すぎる	送信機の左スティックを緩める。または下方向に下げる操作が早すぎる。	機体がスムーズに着陸するまで送信機の左スティックをゆっくり下方向に下げてください。
それでも改善されない場合は、下記のユーザー相談室までご連絡ください。		

⚠️ ご注意

- 送信機及び機体の電力が不十分な場合、操作可能距離が短くなったり、操作不能となる場合があります。
- 機体の電力が不十分な場合、機体は上昇しにくくなり、高く飛行できない場合があります。
- 送信機を長時間使用しないときは、全ての乾電池を外して保管してください。バッテリー液が漏れて、製品が破損する恐れがあります。
- 当製品は精密機械ですので、機体を高い所から落としたり、激しく衝突させたりしないでください。製品が傷つき、使用可能期間が短くなる場合があります。
- 機体が衝突、墜落した際には、必ず左スティックを最下部まで下げるか、P4「機体の停止方法」の●緊急停止にはコレ!の操作を行って下さい。
- 動きがとても機敏なので操作に注意してください。
- ご使用时、電池を入れた後は、必ず電池カバーをキチンと閉めてネジで固定してください。思わぬ事故につながる場合がございます。

予備ローターの交換手順

- ローターを紛失・破損してしまったときは、予備のローターに交換しましょう。
- ①ローターを外す際、モーターを引き抜かないようにモーター部分を押さえながら、ローターのみを外してください。
 - ②ローターの色や記号を確認し、モーター部分を持って手で押し込んでください。
- ※同じタイプのローターは同じ位置にどちらを取り付けても構いません。 ※同じタイプのローターが対角線上になるように注意して取り付けてください。 ※取り付けの際、モーターシャフトだけがしないように十分にご注意ください。 ※ローターの取り扱いには十分ご注意ください。
- ※正しく取り付けをしないと飛行できません。



TOY STATE JAPAN 株式会社

ユーザー相談室 直通：☎ 0120-588-077

お電話受付時間：

月曜～金曜（祝日は除く）10:00～16:30

〒124-8585 東京都葛飾区東四つ木 4-42-5

●アフターサービスについて

- ※お問い合わせの前に再度、取扱説明書をよく読んで確認してください。
- ※お客様が商品をご使用して破損した場合のアフターサービス費用は有償となります。まずは下記のユーザー相談室へご連絡ください。
- また、アフターサービス品発送にかかる往復の送料もお客様の負担とさせていただきます。
- ※当社以外の製品や、改造・分解の形跡が見られる製品のアフターサービスはお受けできません。
- ※取扱説明書の注意事項を守らずに発生した事故や故障に関しては当社では一切責任を負いかねます。
- ※アフターサービスは、日本国内のみの対応とさせていただきます。
- ※Consumer service of this product can be performed only in Japan.

※パッケージの写真やイラストと実際の商品が異なる場合があります。予めご了承ください。

※乾電池は別に買い求めください。

※弊社は常に商品の研究、改善をしておりますので商品の仕様は予告なく変更される場合があります。